

## レビー小体型認知症サポートネットワーク京都

レビー小体型認知症は、運動症状や精神症状等、特有のトラブルを生じやすく、  
対応に悩まれることが多く、相談窓口が必要な病気です。

ご本人・ご家族を中心として、専門医・医療、介護専門職が同席し、  
一緒に学び、語り合い、理解を深め、困っている事、悩んでいる事等  
気軽にご相談戴ける場でもあります。

「こういう時は、どういふふうに対応したらいいの?」「こんな時、気軽に相談できるところがあればいいのに」  
「これからどういふふうになるの?」等・・・一人で抱え込まず、お気軽に交流会でご相談下さい。

### 講話：「やはり困る幻覚症状」

京都鞍馬口医療センター 院長 水野敏樹先生

相談交流会は、あすかい病院 精神科の近藤悟先生にご協力を戴きます。

交流会では必ず幻覚症状への対応についてのご相談を伺います。

患者さんの訴えに対して、どのように対応すればよいのか?

否定はしない方が良く、聞くが話を合わせれば良いのか? 具体的な対応方法を知りたい。

話しをそらすことができず、話がエスカレートしていくなど、状況によって対応は様々だと思います。

交流会では、知識として理解する事・実際に介護されている方の経験談などから気づきが得られる事などから  
少しでも気持ちが軽くなれば幸いです。

■日時：2024年7月13日(土) 13:30~16:00 ■会場：ハートピア京都 第5会議室

■参加費：500円(会場支払) ■定員：6組12名

■申し込み方法：下記URLかQRコードからお申し込み下さい。

【締切】2024/7/7(日) 定員になり次第受付を終了させて戴きます。



<https://forms.gle/iPYHPDgQ5pQvxEBB9>

レビー小体型認知症サポートネットワーク京都 (DLBSN 京都)

電話：090-1248-7890 (代表：布施) FAX:075-468-8424

メール:dlbsn.kyoto.2017@gmail.com

ホームページ：<https://www.dlbsn-kyoto.com/>